

# 広島市歯科医師会だより



# 7月号

Hiroshima City Dental Association

No.171 (R3.7.10)

## 目次

本会会長に熊谷宏氏再選さる	1 ページ
会長挨拶	1 ページ
行事報告	
第 2 回 支部長・副支部長会議	2 ページ
第 114 回定時総会	3 ページ
支部だより	
中区支部	5 ページ
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会よりーこんな医療トラブルが起こっていますー(総務部)	7 ページ
「ビューティフル歯ツシオン賞」終了(地域歯科保健部)	8 ページ
今月の知っておきたいこと(広報部)	9 ページ
誰もが納得！ I L♥ve 広島弁じゃけえ。(広報部)	12 ページ
FM ちゅーピー(広報部)	13 ページ
新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	14 ページ
会長コラム『柔しく剛く』次世代による会務機構検討特別委員会	15 ページ
会員ひろば	
新入会員紹介	16 ページ
6 月定例理事会報告	16 ページ
LINE 公式アカウント 友達募集	19 ページ



## 本会会長に熊谷宏氏再選さる

6月26日(土)開催の第114回定時総会において本会会長に熊谷宏氏(57歳)を選定した。熊谷氏は広島市中区出身、昭和63年東京医科歯科大学歯学部、平成5年同大学院卒業後、平成14年中区西十日市町で開業。平成17年より本会理事、平成23年より副会長、令和元年より会長及び広島県歯科医師会理事を歴任。任期は令和3年6月26日から令和5年6月開催の定時総会終了後までの2年間である。専門は歯科補綴学(日本補綴歯科学会専門医)。

## 会長挨拶

この度、再度広島市歯科医師会会長を拝命することになりました。責任の重さにあらためて身が引き締まる思いです。

前任期において、「優しく剛い広島市歯科医師会を目指して」と題した会長方針のもと、親睦事業等を通じて会員の先生方の一体感を醸成しながら、若い理事の先生方とともに、会員の高齢化に対する対応など、次なる諸課題への取り組みを通じて、令和の時代の広島市歯科医師会の基礎づくりを行うつもりでおりましたが、昨年春に始まった新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、会務においてもその多くがコロナへの対応に追われることとなってしまいました。

そのため、就任時にお約束したことをすべて成し遂げることができなかつたことに対して深くお詫び申し上げます。

しかし、理事の先生方や事務局の協力のもと、会員の先生方のために、今やるべきことに全力で取り組み、一定の成果は得ることができたのではないかと考えています。

特に、歯科診療所における口腔外バキューム整備促進事業については、1億8千万円余の大事業となり、広島市域の歯科医療機関の88%に口腔外バキュームを設置することができ、広島市民の歯科診療に関する安心安全に大きく貢献できたと自負しています。

令和3年度においても、コロナ対応は大きな柱と位置づけ、引き続き総力をあげて取り組んで参ります。

加えて、アフターコロナ、ウイズコロナの視点で、DX(デジタルトランスフォーメーション)への対応、すなわちデジタル技術を活用した業務の変革を通じて、事務局運営の効率化を図り、もって会員サービスの向上に繋げていく必要があると考えています。具体的には、ウェブ会議システムや各種講演会のウェブ配信システムの構築などを進めてまいります。

今回、本会会員でもある山崎健次会長のもと、広島県歯科医師会の業務執行理事を兼任することとなりました。県歯会と市歯会の連携をより一層図りながら、会員利益につながる会務執行を行う所存です。

平成17年に小松執行部において情報管理部理事を拝命して以来今日まで、広島市歯科医師会の会務に取り組む機会を頂いて参りましたが、その経験の中で、強く感じていることがあります。それは、今の広島市歯科医師会が先輩方の会を愛する思い、そして医療人としての高い倫理観の延長線上に存在している、ということです。この歴史と伝統を感じながら、理事の先生方とともに粉骨砕身努力していきたいと思っております。先生方のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。



# 行事報告

## 第2回 支部長・副支部長会議

日時：6月16日(水)午後7時30分

場所：県歯会館 6階「601・602会議室」

執行部から熊谷宏会長、瓜生賢副会長、能美和基専務理事が出席し、標記の会が開催された。初めに熊谷会長より「本日は支部長、副支部長の交代がなかった中区を除き、他の区は退任される支部長、副支部長と新任される支部長、副支部長出席の支部長・副支部長会議です。退任される支部長、副支部長の先生方におかれましてはお疲れさまでした。新任される支部長、副支部長の先生方におかれましてはこれからよろしくお願いたします。本日は支部運営についてや、第114回定時総会について等の協議がありますので、よろしくお願いたします」と挨拶があった。報告、協議事項は以下の通りである。

### 報告

#### 中区支部

- 4月21日 第1回支部長・副支部長会
- 5月10日 中区支部幹部役員会(Zoom)
- 5月27日 中区ケアマネジメント会議(Zoom)
- 5月29日 広島県歯科医師協同組合総代会  
(書面議決)
- 6月2日 幟町多職種連携会議小委員会(Zoom)
- 6月6日 新型コロナワクチン接種実技研修会
- 6月12日 (県)第149回代議員会

#### 東区支部

- 4月12日 東区支部執行部会
- 4月21日 第1回支部長・副支部長会
- 5月29日 広島県歯科医師協同組合総代会  
(書面議決)
- 6月1日 令和3年度第1回東区子育て交流ひろ  
ば運営協議会(書面議決)
- 6月12日 (県)第149回代議員会

#### 南区支部

- 4月21日 第1回支部長・副支部長会
- 5月17日 南区支部理事会
- 5月29日 広島県歯科医師協同組合総代会  
(書面議決)
- 6月4日 新入会員面談芥川桂一先生

6月12日 (県)第149回代議員会

#### 西区支部

- 4月21日 第1回支部長・副支部長会
- // ピノキオ歯科医院廃院 益田邦男先生
- 5月1日 新入会面談中脇貴俊先生、楠橋由規先生
- // 森永行雄先生移転開業
- 5月17日 広島市西区地域保健対策協議会第3回  
常任理事会第3回理事会合同会
- 5月27日 中脇貴俊先生入会
- 5月29日 広島県歯科医師協同組合総代会  
(書面議決)
- 6月12日 (県)第149回代議員会

#### 執行部

- ・あて職について

#### 協議

##### ①中区

- ・健康ソフトボール大会運営協議会

##### ②執行部

- ・支部運営について
- ・第114回定時総会について
- ・歯科医師によるワクチン接種について
- ・学校健診及び乳幼児健診について

## 第114回定時総会

日時：6月26日(土)午後3時

場所：県歯会館 2階「ハーモニーホール」

議長 大石正臣氏、副議長 佐々木みどり氏

議事録署名者 中区 荒谷恭史氏、東区 野村登志夫氏

広島市歯会第114回定時総会は、能美和基専務理事の開会の辞より始まった。今回も昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として席の間隔を広くして部屋の換気を行いながら時間短縮での開催となった。

まず、令和2年4月1日以降に物故された会員の先生方(西区支部 益田隆志先生、南区支部 土江健也先生、藪本守先生、小島守先生、中区支部 椿田忠之先生、陶山ケイ子先生、大田一二子先生)へ全員で黙祷を捧げた。

次に、熊谷宏会長より、この2年間への振り返りと評価、そして今後の展望などについて挨拶があった(巻頭会長挨拶参照)。

続いて、山崎健次県歯会長より「会長予備選挙における多くの先生方からのご支援に対し感謝を申し上げます。私は、会長予備選挙におきまして皆様方にお約束いたしました公約、前会長が推し進めてきた新しい組織への意識改革を止めることなく時代を見据えながら進めていくこと、そのためには会員の先生方の生の声を大切にしていきたいと思っておりますので忌憚のないご意見をいただきたいと思っております」との来賓挨拶を頂いた。

続いて、古稀会員(和田昇氏、荒川信介氏、山田俊二氏、林原久盛氏、河村久輝氏、小跡清隆氏、田中英樹氏、小谷博夫氏、古宅康久氏、宗像光利氏、山村剛氏)へご健勝とますますのご活躍を祈念し、お名前の紹介のみを行った。(記念品は郵送)

また、令和2年度に各種表彰を受けられた会員((死亡叙勲叙位 旭日双光章 正六位)故土江健也氏、(文部科学大臣表彰)古胡英明氏、(広島県知事表彰)小田正秀氏、山崎健次氏、(広島市長表彰)三保浩一郎氏、(広島県学校保健表彰)今井正人氏、(広島県永年勤務学校歯科医に対する感謝状)(広島市永年勤務学校医感謝状)鎌田一道氏、石嶋誠司氏、古宅康久氏、小谷博夫氏、今田和秀氏、(広島市学校保健功労者表彰)上川克己氏、本山智得氏、椿田直也氏、三戸敦史氏、(中国・四国地区歯科医師会連合会会

長表彰)藤本由三氏、(自由民主党広島県連会長表彰)中本雅志氏)の紹介があった。

次に、令和2年4月1日以降の新入会員(益田隆志氏、渡邊竜太氏、吉岡英将氏、細川由紀子氏、鎌田浩一氏、土江雄治朗氏、有田竜二氏、延本全彦氏、中脇貴俊氏、芥川桂一氏)の紹介が行われた。

昨年に引き続き、議長大石正臣氏、副議長佐々木みどり氏のもと、議長の会議宣告ののち、総正会員数 432名中、議決権行使書提出者 342名、委任状提出者 0名、本日の出席者 34名、の合計 376名の参加会員数の報告があり、議事録署名者に中区の荒谷恭史氏と東区の野村登志夫氏が指名された。

まず、佐々木正剛選挙管理委員長より、1月に実施した本会次期会長予備選挙において、熊谷宏氏を無投票当選者と決定したことが報告された。

引き続き、会務概況報告と各部事業報告、令和3年度事業計画及び収支予算報告を能美専務理事が行った。

その他の報告では、救急蘇生委員会について花岡宏一理事、歯科医療安全相談の状況について森本慎樹理事、広島市歯科医療福祉対策協議会の4事業について若林大輔理事と藤田友昭理事、学校歯科健診歯鏡等の滅菌配送事業について、有馬隆理事から報告があった。

続いて議事に入り、下記の議案について審議され、議案全て可決承認された。

第113回定時総会から第114回定時総会までの議長・副議長をお務め頂いた大石正臣議長、佐々木みどり副議長に熊谷会長より感謝状が手交された。最後に瓜生賢副会長の閉会の辞で終了した。

今回も昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大予防に鑑み懇親会は開催しなかった。

- 第1号議案 令和2年度貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)並びに財産目録の承認を求める件
- 第2号議案 令和3年度本会会費賦課額並びにその徴収方法について承認を求める件
- 第3号議案 役員任期満了に伴い、理事10名の選任について承認を求める件
- 第4号議案 会長、副会長及び専務理事の選定について承認を求める件
- 第5号議案 監事3名の選任について承認を求める件
- 第6号議案 顧問委嘱に関する件
- 第7号議案 広島県歯科医師会代議員及び予備代議員の選任について承認を求める件



(左)挨拶をする熊谷宏会長と(右)定時総会の様子

### 役 員

会 長	熊 谷 宏			
副会長	瓜 生 賢			
専務理事	能 美 和 基			
理事(総務部)	森本慎樹		監 事	歌野原実
理事(学術部)	花岡宏一		監 事	椿田直也
理事(厚生部)	谷 巖 範		外部監事	篠原敦子
理事(地域歯科保健部 地域保健)	若林大輔		顧 問	澤田建彦
理事(地域歯科保健部 地域連携)	藤田友昭		顧 問	森本克廣
理事(地域歯科保健部 学校保健)	石田一輝		顧 問	川原正照
理事(広報部)	水内裕之		顧問弁護士	加藤 寛

### 支部長・副支部長

	支 部 長	副支部長
中区支部	波田佳範	香川次郎
東区支部	宮村健一	前島真紀子
南区支部	河原利哉	内田雄士
西区支部	田中信吾	佐久間光俊

## 広島県歯科医師会代議員 及び 予備代議員 一覧

代 議 員			予 備 代 議 員		
役 員	瓜 生 賢 水 内 裕 之	能 美 和 基 谷 巖 範	役 員	若 林 大 輔 花 岡 宏 一	森 本 慎 樹 藤 田 友 昭
中区支部	波 田 佳 範 竹 本 元 秀 今 井 正 人 三 次 み さ と	香 川 次 郎 林 靖 一 郎 鈴 木 良 貴	中区支部	石 嶋 誠 司 植 木 貴 宏 三 宅 正 純 尾 山 奈 々 子	前 田 羊 一 中 田 正 樹 荒 光 泰 生
東区支部	野 村 登 志 夫	竹 本 美 保	東区支部	宮 村 健 一	前 島 真 紀 子
南区支部	河 原 利 哉 木 村 一 水	小 笠 原 健 石 川 潔	南区支部	内 田 雄 士 古 谷 知 之	橋 本 直 典 伊 達 弘 恵
西区支部	田 中 信 吾 山 崎 徹 大 坪 宏	佐 久 間 光 俊 山 崎 香	西区支部	角 田 達 彦 引 地 渉 小 林 裕 子	竹 田 芳 弘 宮 迫 隆 典

## 支部だより

### 中区支部

#### 中区地域ケアマネジメント会議

日時：5月27日(木)午後2時

場所：オンライン開催 (Zoom)

Zoom を用いたオンライン上で標記の会が開催された。本来は中区大手町の「大手町平和ビル」にて対面で開催されていたこの会議だが、新型コロナウイルス感染の緊急事態の宣言下において、急遽オンラインでの開催となった。

委員には医師、歯科医師、薬剤師をはじめとする専門職があたり、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターから提示された事例に対して、それぞれの職種の立場で、こういった診療、医療サービス等ができるのかという検討を行うというものである。

今回は吉島地域包括支援センターより、「かかりつけの病院まで転倒せずに、歩行補助具を使用して通院するための支援」や、幟町包括支援センターより、「電車を利用し電停から 300m離れた図書館まで行けるようになるための支援」という演目で、様々な職種からの意見が出された。

途中、雑音等が生じたこともあったが、会議を中断することもなくスムーズに進行した。

なおこの会議には、中区支部より波田佳範支部長が出席した。

#### 第1回 新型コロナウイルスワクチン接種実技研修会

日時：6月6日(日)午前10時

場所：県歯会館2階「ハーモニーホール」

標記の会が行われた。

中島克県歯会学術部委員長の司会進行のもと、本山智得県歯会理事の開会の辞、甲野峰基県歯会会長の挨拶に続き、熊谷宏県歯会理事より、歯科医師によるワクチン接種が決まった経緯の説明があった。その内容はこれから接種にあ

たる者にとっては、非常に責任が重いものであり、参加者一同身が引き締まる思いであった。その後宮城昌治広島市健康福祉局保健部医務監より、大規模接種会場(グリーンアリーナ、安芸保健センター)でのワクチン接種の業務説明等が行われた。

講師の貞森拓磨広島大学医学部救急集中治療医学客員教授より、ワクチン接種における筋肉注射の手技、刺入点のポイントなどについて、スライドやDVDを用いた解説が懇切丁寧になされた。

実習では、始めに模型を用いた「筋注パッド実習」が行われ、「相互実習」へと移行したのであった。

また、貞森教授との質疑応答もあり、予定時間を大幅に超過したものの非常に意義深い内容のものであった。

最後に、澤村豊安芸歯会会長の閉会の辞により、講習会を終了した。

なおこの事業研修会には中区支部より、波田佳範支部長、香川次郎副支部長、加藤千季氏、鈴木良貴氏、辰本将哉氏、

林研一氏、森田薫氏が参加した。



貞森拓磨広島大学医学部救急集中治療医学客員教授、宮城昌治広島市健康福祉局保健部医務監、本山智得理事を囲んだ参加者一同

### 令和3年度 中区支部ソフトボール練習

日時：6月24日(木)午後7時

場所：西区スポーツセンター

中区支部のソフトボールチームの練習がスタートした。

練習開始冒頭体温測定が行われ、参加者全員平熱であることを確認した上での練習となったのである。昨年新型コロナウイルス感染に振り回され、全国津々浦々で発生していたクラスターを予防するという観点から、不本意ながらも練習を途中で取りやめなければならない状況下に陥ったのであった。あれから一年過ぎてからの練習開始なのであるが、参加者全員はソフトボールの感触を楽しむかの如く、生き生きとした動きであったのではあるが、この練習日の時点では広島県において新型コロナウイルス感染の第4波の緊急事態宣言が解除(6月21日)されたとはいえ、

施設に対して広島市の行政より時短要請が出されており、グラウンド使用時間は1時間という条件下のものであったのである。

この1年間の、感染状態によってはまた本大会が中止になるかもしれない状況下で、ソフトボールチーム選手、関係者一同、新型コロナウイルス感染の収束を願いつつも、Bクラス復活をかけた本番に向けてのスタートとなったのである。

なお練習には、波田佳範支部長、香川次郎副支部長、有田竜二氏、小島将督氏、地守宏紀氏、橋本佳子氏、花岡宏一氏、花岡大輝君が参加した。



(左)練習に参加した中区支部会員(右)検温の様子

## 令和3年度 広島市中区地域保健対策協議会

日時：6月25日(金)午後7時

場所：大手町平和ビル5階「大会議室」

標記会が開催された。

小西太中区医師会理事の司会進行のもと、田邊徹行中区医師会会長の挨拶の後、新メンバーの自己紹介が行われた。

その後、令和2年度事業報告、収支決算、監査報告及び令和3年度事業計画(案)、予算(案)について協議がなされた。そして、その他の案件として、波田佳範中区支部長より、本会の事業報告がなされた。内容は新型コロナウイルス感染の状況下、恒例であった6月に開催される「おくちの健康展」が開催できなかったこと、一般市民に向けての啓発事業として、YouTubeに「ハハ姉妹」をアップロードしたということであった。その後、前田羊一本会地域歯科保健部委員長より、「ハハ姉妹」の内容について説明が

なされた。

閉会の辞は、行廣真明中区長(地域対策協議会副会長)が行い、会議を終了した。



参加した波田佳範中区支部長と前田羊一氏

## 各部からの報告

### 総務部

#### 広島市医療安全推進協議会より —こんな医療トラブルが起こっています—

広島市医療安全支援センターに寄せられる苦情・相談の現状について具体的相談事例を報告します。なお、個人情報保護の観点から、相談者の個人特定が行われないように、相談内容に関しては、若干の修正を加えております。

##### 事例1：薬疹

歯痛で歯科を受診、化膿に対する処置をされ、抗生剤の処方を受けた。内服したところ口唇が腫れ、前腕に発疹が出た。次の日、歯科医院が休診なので受診先を教えてください。

##### (センターの対応)

症状や経緯を尋ね、薬物アレルギーの可能性が高いため、かかりつけの皮膚科の受診を勧め、服薬の中止を勧めた。

##### (コメント)

既往歴を問診し、薬物アレルギーの既往がないか確認することと、万が一アレルギーが出た場合の対応を指示しておくようにしましょう。

##### 事例2：診療時歯科医師の確認がない

先日、かかりつけの歯科で、歯石をとりましようとして歯科医師に言われ、歯科衛生士に歯石をとってもらっているが、その後1度も歯科医師の診察がない。これは違法ではないか？

##### (センターの対応)

医師の判断によるが、医師が患者の状態を把握していれば、看護師がそのまま注射したりすることはあると説明。

##### (コメント)

当然のことながら、歯科衛生士は歯科医師の指示の下に業務に当たります。除石処置であっても歯科医師の診察なく、最初から最後まで歯科衛生士がおこなうことは、無診察治療を疑われることとなりますので気をつけましょう。



「ビューティフル歯ッション賞」終了

平成 17 年より始まり、歯ブラシだけではなく、歯間ブラシ、デンタルフロスの使用が定着している方を表彰することで、多くの方に 8020 達成者の予備軍になっていただく目的で続いてきた「ビューティフル歯ッション賞」ですが、昨年を最後に終了しました。

今までご協力いただきましてありがとうございました、昨年の(令和 2 年度)「ビューティフル歯ッション賞」の応募状況をご報告いたします。

1 応募状況

(1) 認定状況

令和 2 年度「ビューティフル歯ッション賞」の応募者数は 1,188 人、認定者数は 1,126 人(認定率 94.8%)で、前年度に比べ応募者数、認定者数、認定率ともに増加した。(図 1)

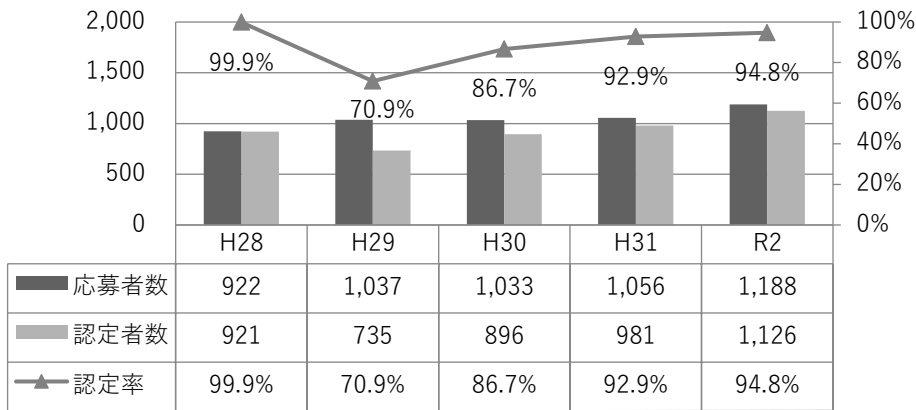


図 1 応募者数・認定者数の推移

<表 1> 歯科医師会別認定者数

(人)

	協力医院数 (件)	認定 (認定率)		非認定	合計
		一般	グランド		
広島市歯科医師会	33	526 (90.6%)	6	55	587
安佐歯科医師会	14	208 (99.5%)	2	1	211
安芸歯科医師会	4	167 (99.4%)	4	1	172
佐伯歯科医師会	7	209 (97.7%)	4	5	218
合計	58	1,110 (94.8%)	16	62	1,188

(2) 応募者の内訳

年代別では、70 歳代が 308 人 (25.9%) と最も多かった。(表 2、図 2)。

<表 2> 年代別応募者数

年代	人数 (割合)
16~19 歳	28 ( 2.4%)
20 歳代	83 ( 7.0%)
30 歳代	121 (10.2%)
40 歳代	154 (13.0%)
50 歳代	177 (14.9%)
60 歳代	199 (16.8%)
70 歳代	308 (25.9%)
80 歳以上	118 ( 9.9%)
合計	1,188 (100%)

平均年齢：58.0 歳

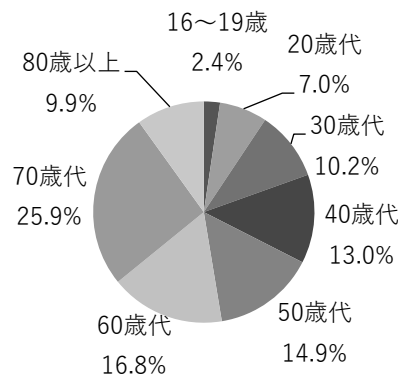


図 2 応募者の年代別割合

記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

## 新型コロナウイルスに関する最新の情報はこちらをご参照ください

内閣官房 新型コロナウイルス感染症対策

<https://corona.go.jp>



厚生労働省 新型コロナ感染症について

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)



広島県 新型コロナウイルス感染症に関する情報

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/2019-ncov/>



広島市 新型コロナウイルス感染症に関する情報

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>



新型コロナウイルスゲノムデータへのオープンアクセスを提供している世界的科学イニシアチブ  
GISAID(Global Initiative on Sharing Avian Influenza Data)

<https://www.gisaid.org/hcov19-variants/>



## 今月の知っておきたいこと

### ▼新型コロナウイルス感染症(新規変異株)の積極的疫学調査(第2報)

国立感染症研究所(2021年6月19日)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2488-idsc/iasr-news/10445-497p01.html>



### ▼新型コロナウイルス感染症の診療所経営への影響—2020年11月～2021年1月分—

日医総研リサーチエッセイ(2021年6月20日)

[https://www.jmari.med.or.jp/research/research/wr\\_733.html](https://www.jmari.med.or.jp/research/research/wr_733.html)  
地域



・新型コロナウイルス感染症の拡大が医療機関経営に与える影響を把握するため、2019年および2020年の11月、12月、2020年および2021年の1月のレセプト情報、医業収入、医業利益等について、診療所を対象にアンケート調査を行った。

・総件数(実患者数に相当)の対前年同月比は2020年2月の閏年の影響を除くと、1年間を通じてマイナスである。マイナス幅は2020年5月を底として縮小傾向にあったが、2020年11月に再び大幅に減少した。2021年1月は小児科で▲38.5%、耳鼻咽喉科で▲25.1%であり、厳しい受診控えがつついていることがうかがえる。

・初・再診料は、初診料への依存度が高い小児科、耳鼻咽喉科で初診料の算定回数が激減している。内科も初診料が大幅に減少した。

・診療報酬上の乳幼児加算の特例は、小児科のほとんど、耳鼻咽喉科の約8割をはじめとして幅広い診療科で算定されている。

・2020年11月から2021年1月までの間に、診療所の約3分の1が何らかの補助金を受けている。感染拡大防止等支援事業補助金を受けたところも一定数あることがうかがえるが、それでも医業利益が赤字のところも散見される。

補助金は一定の効果はあったが、依然として受診控えを主要因とする収入および利益の減少傾向がつついている。引き続き補助金や診療報酬による支援が求められる。

### ▼骨太の方針、閣議決定 コロナ禍克服と収束後の構造改革同時進行

毎日新聞(2021年6月19日)

<https://mainichi.jp/articles/20210618/k00/00m/020/24800c>



政府は18日、今後の経済財政運営の指針となる「骨太の方針」と成長戦略を閣議決定した。新型コロナウイルス禍の克服と収束後をにらんだ構造改革を同時並行で進める方針を強調。菅義偉首相が収束の切り札と期待するワクチン接種に関しては、9日に示した原案段階から踏み込み「希望する全ての対象者への接種を10月から11月にかけて終わることを目指す」と具体的な時期を明示した。

菅政権にとって初の取りまとめとなり、コロナ収束後をにらんだ新たな成長の原動力として、看板政策の脱炭素化、デジタル化、地方創生、少子化対策の4分野に重点を置く姿勢を示した。首相が重視してきたデジタル化では「デジタル時代の官民インフラを今後5年で一気に完成(いっきかせい)に作り上げる」と宣言。地方創生では、賃上げによる地域経済の底上げをめざし「最低賃金をより早期に全国加重平均1000円とする」と明記した。

少子化対策は菅首相が設立に向けて意欲を示す「こども庁」を念頭に、新たな行政組織の創設に向け「早急に検討に着手する」とした。コロナ対応で財政支出が拡大している状況を踏まえ、国と地方の基礎的財政収支（プライマリーバランス）を2025年度に黒字化する財政健全化

目標については「堅持する」と明示。ただし、21年度中にコロナ禍による経済財政への影響を検証する方針も示し、「目標年度を再確認する」と見直しの余地を残した。

## ニュースピックアップ

### ▼コロナ変異株にも効く中和抗体、10日で作る技術を広島大学と京都大学が開発



大学ジャーナル 2021年5月17日

<https://univ-journal.jp/94991/>

広島大学大学院の保田朋波流教授らと京都大学の共同研究グループは、広島県の庄原赤十字病院および県立広島病院と共同で、複数種類の新型コロナウイルス変異株に結合してウイルスを無力化する完全ヒト抗体を10日間で人工的に作り出す技術を新たに開発した。ウイルスに結合して無力化する抗体は中和抗体と呼ばれ、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の特効薬として期待されている。

◎ワクチン接種の話題が持ち切りの昨今ですが、新型コロナウイルス感染症治療の決定打となるのでしょうか。もしかしたら、広島発の技術が世界を変えるかもしれませんね。

### ▼ワクチン、副反応と効果は無関係…腕の痛みや発熱なくても「不安に思う必要なし」



yomiuri online 2021年6月16日

<https://www.yomiuri.co.jp/medical/20210616-OYT1T50066/>

国立国際医療研究センターは15日、新型コロナウイルスワクチンの接種後に起きる副反応の強さと、ワクチンによって体内で作られる中和抗体の量には、ほとんど関係がなかったとする研究成果を発表した。接種後の副反応には個人差があるが、腕の痛みや発熱などがなくても、ワクチンの効果について不安に思う必要はないという。

◎体内の中和抗体の量は、接種後の腕の痛みの強さとは関係がなく、発熱したかどうかとの関係もほとんどみられなかったとのこと。一方、女性の方が男性よりも中和抗体の量が多い傾向があり、中和抗体の量は、2回目接種後7日の時点が最も高く、30日経過時点では平均42%減少していたということです。今後も効果持続の期間などの研究は続くとの事です。

### ▼歯科麻酔剤アルチカイン 最終治験 岡山大病院、早期国内承認目指す



山陽新聞 2021年6月1日

<https://www.sanyonews.jp/article/1136731/>

欧米では既に治療に使われている歯科用局所麻酔剤「アルチカイン製剤」の国内承認に向け、岡山大病院(岡山市北区鹿田町)は1日、最終の臨床試験(治験)を始めた。全国9病院と連携して2022年5月まで取り組み、早期の国内承認を目指す。

◎同製剤は、肝臓で分解される麻酔剤と異なり、血中で素早く分解されることから、肝機能が弱っている患者や高齢者への治療に適しているそうです。歯科治療におけるアルチカイン製剤の使用割合はドイツでは90%以上、アメリカでは

約40%だそうです。承認されれば新たな選択肢が増えそうです。

### ▼「酒飲んで消毒」間違っていない？ 胃の細菌減少、高知大グループが確認 コロナへの効果は不明



高知新聞 2021年6月4日

<https://www.kochinews.co.jp/article/461738/>

「酒を飲んでアルコール消毒するか!」。いかにも土佐人が言いそうなこのせりふ、あながち間違いでないことを、高知大理工学部の松岡達臣教授(64)＝分子生理学＝らの研究グループが実験で示した。胃に入った細菌などは、胃酸との相乗効果によりアルコール分の低いビールや日本酒でも死滅する可能性があるという。

◎アルコール度数が高いほど殺菌効果も高いが、胃の粘膜を傷つけるリスクも高くなるため、長酒、深酒はしない方が良いでしょう。しかし、腸管出血性大腸菌 O157はアルコール度数10%で半分ほどしか死滅せず、また、飛沫感染や接触感染で拡大する新型コロナウイルスやインフルエンザなどへの効果は不明だそうです。今後の研究に注目したいと思います。

### ▼住民の接種率など伝える「ワクチンメーター」導入広がる…「一目で分かって安心」の声



yomiDr. 2021年6月12日

[https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20210612-OYT1T50223/?catname=news-kaisetsu\\_news](https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20210612-OYT1T50223/?catname=news-kaisetsu_news)

新型コロナウイルスのワクチンを巡り、各地の自治体で、住民の接種の進捗しんちよく状況を伝える「ワクチンメーター」を導入する動きが広がっている。埼玉県戸田市は市役所ロビーの大型モニターにワクチンメーターを表示。

◎ワクチン接種がなかなか進まない現状を何とか打破しないとかなかなか通常の生活に戻れそうにありません。地方自治体が競って接種率を向上させる努力をすることにより、一日も早く「全員接種済み」の日を迎えたいものです。

### ▼ウイルスで「がん細胞」攻撃する治療薬 近く製造販売承認



THE SANKEI NEWS 2021年6月10日

<https://www.sankei.com/article/20210610-C2PIUGBXGZLLN3MAIOYBWWLE/>

ウイルスを使ってがん細胞を攻撃する日本初の「がんウイルス療法」の新薬の製造販売が近く承認される見通しとなり、開発した東京大の研究チームが10日、記者会見を開いた。悪性の脳腫瘍に対する新薬だが、メカニズム的には全てのがんで同じように効くと考えられており、開発した同大医学研究所の藤堂具紀(ともき)教授は「(他のがんへの適用拡大が進み)早く全てのがん患者が使えるようになってほしい」と話した。

◎コロナウイルス感染症をはじめとして、一般に嫌われるウ

イルスですが、こんな有用な使われ方もあるんですね。今後  
に期待しましょう。

### ▼オンライン診療 抗がん剤など 初 診から条件付きで処方 厚生省

NHK NEWS WEB 2021年6月12日



<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210612/k10013080991000.html>

新型コロナウイルスに感染し、自宅などで療養している患者について、厚生労働省は、オンライン診療での抗がん剤などの処方を、初診から条件付きで認めることを決めました。新型コロナウイルスへの対策として、厚生労働省は、去年4月以降、医療機関に行かずにスマートフォンなどで診察を受けられるオンライン診療を、特例で初診から認めています。

◎体調など様々な要因でなかなか病院に行けない人が増えているため、オンライン診療が増えて助かる人は多いと考えます。ただ歯科の場合はできることが少ないために広げていくのは難しく、やはり我々歯科医師は徹底的に感染対策を行い、患者さんが不安なく通院できるように努力していきましょう。

### ▼アルツハイマー新薬の米承認は「大 きな一歩」 田村厚労相

THE SANKEI NEWS 2021年6月12日



<https://www.sankei.com/article/20210608-CFFUUMMDI5MDZFMMML4YMZSE5YM/>

田村憲久厚生労働相は8日の記者会見で、米食品医薬品局(FDA)がアルツハイマー病新薬「アデュカヌマブ」を承認したことについて「ひとつの大きな一歩だ」と評価した。アデュカヌマブは日本の製薬大手エーザイと米バイオ医薬品大手バイオジェンが共同開発。

◎田村氏は「今回の治療薬は画期的な治療薬だとは思いますが、安全性や有効性を確認している最中なのでしっかり確認した上での対応になる」と述べたそうです。この新薬は安全性の確保がなされた場合、アルツハイマー型認知症の患者さんには、画期的な治療薬になる可能性があります。今後注目です。

### ▼糖尿病患者の「重症低血糖」重い 後遺症の危険…点鼻粉末剤で速やか に対応

yomiDr. 2021年6月12日



[https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20210531-OYTET50007/?catname=news-kaisetsu\\_kaisetsu-kikaku\\_shiritai](https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20210531-OYTET50007/?catname=news-kaisetsu_kaisetsu-kikaku_shiritai)

糖尿病を患う人の血糖値が下がりすぎると、意識を失い周囲の手助けが必要な状態になることがあります。「重症低血糖」とよばれ、重い後遺症を残すおそれがあるため、病院への救急搬送や注射薬の使用など適切な対処が必要です。昨年からは点鼻粉末剤が登場し、速やかに対応しやすくなりました。

◎患者さんでも糖尿病の既往のある方は増えています。治療中や待合室で急に低血糖を起こすことも0ではありません。いざというときに点鼻薬で対応できるのであれば、ぜひ用意しておきたい薬です。

### ▼昨年の出生数84万人、最少を更新 …人口自然減は53万人で過去最多

yomiDr. 2021年6月04日



[https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20210604-OYT1T50259/?catname=news-kaisetsu\\_news](https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20210604-OYT1T50259/?catname=news-kaisetsu_news)

厚生労働省は4日、2020年の人口動態統計(概数)を発表した。20年に生まれた子どもの数(出生数)は84万832人で、統計を開始した1899年以降で最少を更新した。これに伴い、死亡数から出生数を引いた人口の自然減は53万1816人となり、過去最多となった。「新型コロナウイルス感染症」を原因とした死亡数は3466人だった。

◎出生数の減少にともなう人口減少と高齢化率の増加には歯止めがかかりません。加えて新型コロナ感染症の影響も出ているようです。低年齢層へのヘルスプロモーションの充実の早期対応が必要と思います。

### ▼科学技術戦略案“感染症分析の体 制強化 研究開発に取り組む”

NHK NEWSWEB 2021年6月11日



[https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210611/k10013079571000.html?utm\\_int=news-new\\_contents\\_list-items\\_027](https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210611/k10013079571000.html?utm_int=news-new_contents_list-items_027)

政府は、ことしの新たな科学技術戦略の案を取りまとめ、アメリカが政府主導で短期間に新型コロナウイルスワクチンを開発させたとして、日本でも、今年度から感染症についての情報を分析する体制を強化し、研究開発に取り組むなどとしています。

◎今回の新型コロナ感染症への対応で、日本国の研究開発力の低下が明確になりました。経済効率重視の短絡的発想から研究開発重視への転換の必要を感じます。

### ▼菓子万引きで7度逮捕、「食べ吐 き」も…治療続ける元マラソン女王「必 ず立ち直る」

yomiDr. 2021年6月13日



[https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20210612-OYT1T50335/?catname=news-kaisetsu\\_news](https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20210612-OYT1T50335/?catname=news-kaisetsu_news)

「ちょっとあなた」 2018年2月9日午後9時過ぎ。群馬県太田市のスーパーで、元マラソン日本代表の原裕美子さん(39)＝当時36歳＝は女性警備員に呼び止められて我に返った。ジャンパーの中に隠し持っていたのは、キャンディー1袋とクッキー2袋の計3点、総額382円。

◎万引きの動機はいろいろあるようですが、無意識のうちにとってしまった場合もあり、病気の可能性もあるそうです。スポーツ選手でさえなってしまうとは深刻です。現代社会はいろいろな問題を抱えていますが、その産物としての犯罪も考えられるのではないのでしょうか。

広報部より連載記事をぼちぼちと発信いたします。気長にお付き合いのほどを。

## 誰もが納得！ I L♥ve 広島弁じゃけえ。

### ～第21回～ ホーベタってなんだ？

富士見太郎さんの歯科医院は小学校の正門に近いせいもあるのか、学校健診の直後には多くの小学生が来院します。富士見さんは歯科医師会内で見せる鋭い眼光と違って、診療所内では孫ほど歳の離れた小学生に自然と目元が緩みます。小学三年生のAさんはクラスで学級委員を務める快活な女の子で、今日は学校健診の結果を携えての来院です。

健診表には「要注意乳歯アリ」との記載があったため、富士見さんはそのつもりで診察すると、左上Dの頬側から後続永久歯らしきものが覗いているようにみえます。「こりゃあ、下から大人の歯が生えてきよるみたいじゃね。念のためレントゲンで確認するけえ、こっちに来んさい」とAさんをレントゲン室に案内します。

レントゲン写真を見せながら、永久歯の萌出時期であること、乳歯は抜いたほうが良いこと等を説明すると、Aさんはコクリと頷き、抜歯を承諾しました。すぐさま富士見さんは抜歯の準備に取り掛かります。患者さんの恐怖心を煽らないために、富士見歯科医院では注射器や抜歯鉗子は極力、患者さんの目につかないように準備します。早口なので、一見がさつに見える富士見さんですが、実は細やかな心配りをするのです。



浸潤麻酔が効いたのを確かめたのちに左上Dを抜歯、Aさんに止血用のガーゼをしっかりと噛むように指示します。「Aさん、麻酔が効いていて痺れたような変な感じがするねー。ごはんは痺れが取れてから食べるようにしんさいね。それからホーベタを間違えて噛まないように」。富士見さんは抜歯後の注意事項をジェスチャーを交えながら伝えます。ところがAさんは首を捻りながらこう言いました。「おじちゃん、そこはホッペタよ・・・」。

広島県内では頬のことをホーベタ、あるいは標準語のホッペタから派生したと思われるホーベッタを広島弁との自覚なく使います。本稿にあたって、身近な広島県人に「ホーベタとホーベッタのどっちを使うか？」と聞いてみたところ、はっきりと二分しました。「広島県方言の研究」広島県師範学校郷土研究室編にはホーベタしか記載がないため、ホーベッタは新しい言葉なのかもしれません。ホッペタ、ホーベタ共に「頬＋擬態語(ペタ、ベタ)」を語源としているものと推察します。それにしてもホッペタとホーベッタでは促音(つまる音)の位置が違うのが面白いですね。

歯科医師として口腔周囲の表現について勉強する必要性を感じた筆者でした。

※参考文献 「広島県方言の研究」広島県師範学校郷土研究室編

※国語学的な知識を持たない一介の歯科医の見解であり、間違っているかもしれません(笑)。



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオ

「お口の健康広場デンタルパーク」 広島すまいるパフェ 第1・3水曜日午後0時50分から  
7月7日放送分

「ワクチン接種体験談その2」

広島市歯科医師会 水内 裕之氏

医療従事者への新型コロナウイルスに対するワクチン接種は、歯科医師にも順番に行われています。これから接種する方々の疑問解消に少しでも役立つように、ワクチン接種の体験談を6月から紹介しています。今回は接種1回目後の体調の変化などについて、広島市歯科医師会の歯科医師、水内裕之さんが話します。

7月21日放送分

「ドライマウスに気を付けて」

広島市歯科医師会 小林 裕子氏

新型コロナウイルス感染症の対策でマスクを着ける機会が多い毎日ですが、気付かないうちに唾液分泌量が減少してドライマウスになっているかもしれません。ドライマウスになると、どんな症状が出るのでしょうか。なりやすい人はいるのでしょうか。原因や症状、対策を広島市歯科医師会の歯科医師、小林裕子さんが説明します。



【公式】広島市歯科医師会広報 チャンネル

ぜひご視聴ください

チャンネル登録お願いします

5月5日放送分

「乳歯はとても大切」

広島市歯科医師会 岡田浩幸氏

<https://youtu.be/3yeyBMW3Kr0>



5月19日放送分

「フッ素は歯を守る強い味方」

広島市歯科医師会 松村英朗氏

<https://youtu.be/zojy-d-i iW4>



感染対策の基本はしっかりと！

広島市歯科医師会作成「不安な？歯医者」

<https://youtu.be/xnq0YK1MPao>



# 新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み

(2021年6月)

新型コロナウイルス感染症対策これまでの経緯(2021年6月1日～6月30日)

世界・日本での経過	2021年	広島市歯科医師会での対応
英 保健当局 “1日のコロナ死者数” ゼロに 国内累計感染者数 749,572 人 世界累計感染者数 170,448,909 人	6月1日	
東京目黒区の集団接種会場で受付を行うスタッフが感染	6月2日	
	6月3日	事務局休日診療担当者コロナワクチン接種
台湾に124万回分のアストラゼネカのワクチン提供へ政府発表	6月4日	
東京都 会食での感染例も依然目立つ	6月5日	
沖縄への医療支援で100人以上の医師らが派遣へ	6月7日	
新型コロナウイルスワクチン職域接種 申請開始	6月8日	
モデルナ製ワクチン安全性 重大懸念ない 厚生労働省	6月9日	
国内累計感染者数 770,132 人 世界累計感染者数 174,061,995 人	6月10日	
群馬 石川 熊本 “まん延防止” 解除	6月13日	
インド型変異株の感染で初の死者確認 東京	6月14日	
政府大規模接種センター 対象年齢を18歳からに拡大	6月15日	
新型コロナウイルスのインド型変異ウイルスについて従来型と初期症状が違う可能性	6月16日	
東京五輪パラ「無観客望ましい」政府分科会尾身会長	6月18日	事務局休日診療担当者コロナワクチン接種
	6月19日	令和3年度広島市乳幼児集団健康診査の再開について案内
国内累計感染者数 785,438 人 世界累計感染者数 177,108,695 人	6月20日	
職場や大学での新型コロナワクチン接種が本格的に開始	6月21日	令和3年度定期健康診断(学校歯科健診)の再開について案内
インド保健当局 インドの変異株さらに変異 感染力一層強く	6月22日	
東京都 人出増加 感染再拡大の予兆が見られる	6月24日	
外相 台湾とベトナムにワクチンおよそ100万回分追加提供と発表	6月25日	
選手団の陽性 空港内で濃厚接触者を特定へ	6月27日	
ミャンマーで感染者急増 1日1000人超	6月28日	
国内累計感染者数 798,170 人 世界累計感染者数 181,176,715 人	6月30日	

集計元情報：Johns Hopkins 大学、厚生労働省、各自治体

※以前のものは前号参照

広島県歯科医師会の特別委員会の委員長を拝命し、先日答申書を甲野峰基元会長に手交しました。

この委員会は、令和3年3月6日開催の県歯会第148回臨時代議員会で設置され、以下の付託事項について若い世代を中心とした委員で検討が行われました。

#### 【代議員会付託事項】

一般社団法人への移行、新会館建設という大きな節目を終えた一般社団法人広島県歯科医師会(以下「県歯会」という)は、財政の問題、会員高齢化の問題など、長期的視野で解決すべき課題がある。今こそ、時間軸を意識した展望をもって、県歯会の抱える課題等を抽出し、全会員がそれを理解し、解決に向けた組織改革を行う必要がある。

そこで、将来の県歯会を担う若い世代を中心として、現在および中長期的視野で県歯会が直面、ないしは直面すると思われる課題を抽出し、解決方針について審議されたい。

県下全域から19名の若手の先生、そして私が委員長、山崎健次当時県歯会専務理事が副委員長の布陣で行いました。市歯会からは、柄博紀先生(中区支部)と高橋由佳先生(南区支部)が参加してくれました。

令和3年6月12日(土)開催の第149回代議員会で報告する必

要があり、実質的に2か月しか検討期間がありませんでした。しかも、途中緊急事態宣言も発令されたことから、委員会開催は3回、さらに、対面とZoomを利用したリモート参加も可能なハイブリッド形式で実施しました。

検討時間に限りがあることから、(1)若手や女性の会務参加について (2)会員の高齢化について (3)県歯会財政についての3点を課題として抽出し、それらについて現状分析と問題の整理を行い、解決方針と提言を行いました。

内容については、広歯月報7月号に同封される答申書を是非ご覧いただきたいと思います。

この委員会を通じて感じたことをいくつか述べてみたいと思います。

まずは、若手の先生方は、厳しい歯科医療環境の中、日々の診療に苦勞されながらも歯科界のこれからについて、強い問題意識をもっておられることを再認識しました。長く会務を続けている私や山崎副委員長が想像もつかない視点の意見をいただくことも度々あり、非常に新鮮で勉強にもなりました。

あらためて、未だ会務に参画していない多くの有能な若手の能力を、歯科医師会会務に生かしていくことが、歯科界の将来には必要であることを再認識しました。

会長コラム (第21回)

## 柔しく剛く

次世代による  
会務機構検討特別委員会  
熊谷 宏

もう一点、今後の参考になったことは、委員会の開催形式です。対面に加え、Zoomによるリモート参加も可能なハイブリッド形式は、県歯会事務局のご努力のおかげもあり、大変スムーズで十分に機能することが分かりました。

本だよりの巻頭で会長挨拶として述べていますが、今学術部花岡理事を中心に、ウェブ会議システムや各種講演会のウェブ配信システムの構築などを進めています。

同じ思いを共有する、山崎県歯会会長のご指導もいただきながら、デジタル技術を活用した業務の変革を通じて、事務局運営の効率化を図り、もって会員サービスの向上に繋げて参りたいと思います。

先日開催された本会定時総会で、新しい執行部が立ち上がりました。今回の委員会で検討した会員高齢化の問題は、本会も直面する問題であります。本会においても、新しい執行部で検討を行い令和の時代の広島市歯科医師会の基礎作りを進めていく所存です。



# 会員ひろば

## 新入会員紹介



中脇貴俊

広島市歯科医師会の皆様におかれましては、ますますご清祥の事とお慶び申し上げます。

この度、広島市歯科医師会に入会させていただきました中脇貴俊と申します。

2021年6月に西区観音本町に「広島RS矯正歯科クリニック」を開院させていただくことになりました。私は神奈川歯科大学を卒業後、同大学にて研修医を終了し、昭和大学歯科矯正学教室に在籍しておりました。また昭和大学を退職後3年間様々なクリニックに勤務し、今年人生の半分にあたる18年目を迎えた節目で広島に帰省する運びとなりました。

入会に際しましては、多くの先生方にご指導、ご助言を賜り深く感謝しております。この場をお借りして心より御礼申し上げます。まだまだ未熟者のため、歯科医師会の先生方にご迷惑おかけする事があると思いますが、今後とも御指導御鞭撻の程よろしくお願いいたします。

## 6月定例理事会報告

### 「部外報告」

- 5月27日 こども未来局こども家庭支援課との協議
- ” 歯科医師国保組合理事会
- ” 事務局員新型コロナワクチン接種  
(休日診療受付1名第2回目)
- 5月29日 (書面議決)協同組合総代会
- ” 【Web】新型コロナワクチン接種に係る  
4地区歯会・県歯・広島市との協議
- 5月31日 【Web】広島市連合地区地域保健対策協議  
会 R3年度第1回常任理事会・理事会
- 6月 3日 社会保険診療報酬支払基金再審査
- ” 事務局員新型コロナワクチン接種  
(休日診療衛生士2名・受付1名第2回目)
- 6月 4日 歯科医師による新型コロナウイルスワクチン  
接種実技研修会  
(本会・県歯・広島市共催)
- 6月 5日 参与会
- 6月 6日 第1回新型コロナウイルスワクチン接種  
実技研修会(本会・県歯・広島市共催)
- 6月11日 こども未来局こども家庭支援課との協議
- ” 広島中央図書館にチラシ・リーフレット・冊子等寄贈
- 6月12日 新型コロナウイルスワクチン集団接種  
出務(瓜生・有馬・水内)
- ” (県歯)第149回代議員会
- 6月13日 新型コロナウイルスワクチン集団接種

- 6月18日 出務(能美)  
事務局員新型コロナワクチン接種  
(休日診療受付1名第1回目)
- ” 国保連合会歯科再審査部会
- 6月19日 事務局員新型コロナワクチン接種  
(第1回目)
- ” 新型コロナウイルスワクチン集団接種  
出務(若林・藤田)
- 6月19-22日 広島県国保連合会歯科審査部会
- 6月20日 新型コロナウイルスワクチン集団接種  
出務(森本)
- 6月22-28日 社会保険診療報酬支払基金審査  
(合議28日)

### (連盟関係)

- 6月19日 広島県歯科医師連盟理事会、  
連盟評議員会、デンタルミーティング

### 「総務関係」

- 6月16日 第2回支部長・副支部長会
- 6月21日 三役会
- 6月23日 定例理事会

### (慶弔関係)

- 4月26日 南区支部 玉川幸二先生ご令室様ご逝去
- 5月13日 南区支部 藤林多美子先生ご主人様ご逝去

## (入会退会関係)

5月27日 西区支部 中脇貴俊先生入会  
6月2日 入会後面談(中脇貴俊先生)

## (県歯理学会関係)

6月3日 (県歯)理事会

### (1) 総務部 (森本理事)

6月1日 休日診療レセプト点検  
6月2日 入会後面談(中脇貴俊先生)  
6月4日 歯科医師による新型コロナウイルスワクチン接種実技研修会  
6月5日 参与会  
6月8日 定例委員会  
6月10日 (県歯)保険部常任委員会  
6月17日 社会保険診療報酬支払基金新任審査委員講習会  
6月17日 社会保険診療報酬支払基金審査委員全員協議会  
6月20日 新型コロナウイルスワクチン集団接種出務  
6月22日-27日 社会保険診療報酬支払基金審査

### (2) 学術部 (花岡理事)

5月29日 【Web】コロナワクチン接種に係る4地区歯会・県歯・広島市との協議  
6月4日 歯科医師による新型コロナウイルスワクチン接種実技研修会  
6月6日 第1回新型コロナウイルスワクチン接種実技研修会  
6月11日 定例理事会  
6月22日 ハイブリッド講演会について業者と打合せ

### (3) 厚生部 (谷理事)

6月21日 定例委員会

### (4) 地域歯科保健部

6月4日 歯科医師による新型コロナウイルスワクチン接種実技研修会  
6月18日 定例委員会

## <学校保健> (有馬理事)

6月6日 第1回新型コロナウイルスワクチン接種実技研修会  
6月12日 新型コロナウイルスワクチン集団接種出務  
・令和3年度定期健康診断について  
・令和3年度定期健康診断に係る歯鏡等の滅菌配送委託事業について  
・令和3年度広島市立保育園歯科健診に係る歯鏡等の滅菌配送委託事業について  
・定期健康診断の再開について  
・学校保健担当理事職の引継ぎについて

## <地域保健> (若林理事)

6月16日 (県)地域歯科保健部常任委員会  
6月19日 新型コロナウイルスワクチン集団接種出務

・乳幼児集団健診の再開について  
・リーフレットについて  
・「元気じゃけんいきいきプロジェクト」について  
福祉対策協議会実績状況

## <地域連携> (藤田理事)

5月27日 介護認定審査会  
5月29日 【Web】コロナワクチン接種に係る4地区歯会・県歯・広島市との協議  
6月3日 介護認定審査会  
6月4日 歯科医師による新型コロナウイルスワクチン接種実技研修会  
6月17日 介護認定審査会  
6月19日 新型コロナウイルスワクチン集団接種出務  
6月21日 広島市西区在宅医療・介護連携推進委員会

## (5) 広報部 (水内理事)

6月1日 【Web】校正委員会(だより6月号)  
6月4日 歯科医師による新型コロナウイルスワクチン接種実技研修会  
6月11日 【Web】校正委員会(LINE公式アカウント)  
6月12日 新型コロナウイルスワクチン集団接種出務  
〃 (県歯)第149回代議員会  
6月14日 FMちゅーピー収録  
6月18日 【Web】情報調査委員会

## FMちゅーピー (新聞掲載)

7月7日 ワクチン接種体験談その2  
広島市歯科医師会  
水内裕之 氏  
7月21日 「ドライマウスに気をつけて」  
広島市歯科医師会  
小林裕子 氏

## (6) 広島市歯科医師会ホームページについて

ホームページアクセス数  
一般サイト 訪問者 1,542 (累計 183,771)  
ページビュー 55,883 (累計 1,003,081)  
会員サイト 訪問者 220 (累計 32,440)  
ページビュー 941 (累計 233,105)  
広報部 … Talking Heads<最新情報>  
掲載件数 90件(5/21~6/20)  
LINE公式アカウント 登録者数  
6月19日 90名

## (7) 特別委員会

## (8) 救急蘇生委員会

## (9) 各部事業計画について

令和3年度各部事業計画(総会資料用)

## (10) 歯科医療安全相談

6月1日 相談 節目健診時の麻酔について

(50歳代女性)来館  
6月 9日 相談 義歯の再作成について  
(60歳代男性)

「協議事項」

- (1) 会費について(1名)  
終身会員資格取得による会費額変更について1名承認
- (2) 入会について(2名)  
芥川桂一氏の入会について承認。南区支部1名  
継続審議中
- (3) 令和3年度保険講習会について  
8月4日、8月18日日程の確認
- (4) ハイブリッド会議について

- 計画の説明、機材の説明、継続審議
- (5) 広島市歯科医師会カーブ観戦について  
内容最終確認
  - (6) 原爆死没者慰霊祭について  
内容説明、確認
  - (7) 第114回定時総会について  
内容確認
  - (8) 歯科医師によるワクチン接種について  
医師会との協調のもと行っていくことを確認
  - (9) その他  
なし

「その他」  
特になし

会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事水内裕之までお寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局 E-Mail: hirosshima@dentalpark.net  
広報部担当理事 水内裕之 E-Mail: mizuuchi.shika@gmail.com

広島市歯科医師会ホームページ

<http://www.hirosshima-da.com/>

会員専用ページ

ユーザー名 : Futaba

本会PASS : 2622662

協議会PASS : welfare

投稿記事締め切りは毎月25日です。

ご協力をお願いします。

事務局までメール(上記)投稿

お願いします。

広島市歯科医師会の住所及び連絡先  
〒732-0057

広島市東区二葉の里3丁目2番4号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672



広島市歯科医師会作成 アニメーション「ハハ姉妹」完成しました

いつもゆかいなハハ姉妹が日常生活の中で分かりやすくお口にまつわるちょっと役に立つ話を色々教えてください♪

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLyf4zcYp6dvghisn8nQlsoTsZC6ZFFs3q>



広島市歯科医師会は会員の皆様に対する情報提供の一助として会員専用の LINE 公式アカウント(非公開)を開設しました。



## LINE 公式アカウント 友達募集中！

このアカウントは非公開のものです。  
広島市歯科医師会会員にのみ配信します。会員のみ登録をお願いします。  
登録後は会員名を入力、送信してください。

### 友だち登録方法

#### QR コードで登録する方法

LINE アプリの「友達追加」画面から  
「QRコード」を選択。  
右のQRコードを読み込んで登録。  
登録後、会員名を送信。



#### LINE の ID 検索で登録する方法

LINE アプリの「友だち追加」画面から「検索」を選択。ID で「@698zzkzkc」を検索して登録。  
登録後、会員名を送信。

### 今までの配信内容

4月2日配信	令和3年度介護報酬改定、オンライン資格確認一追加情報— 歯科保健ワンポイントアドバイス
4月3日配信	介護保険情報
4月8日配信	結核定期健康診断実施状況と報告、2021年7月8月の祝日が移動
4月9日配信	「医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業」報告締め切りについて
4月20日配信	参議院 広島選挙区 再選挙のお知らせ
4月23日配信	歯科医師国保組合保険料について
5月8日配信	令和3年度広島市歯科医師会第1回学術講演会について
5月18日配信	2月締切までに申し込みをしていない従業員のワクチン接種について
5月20日配信	新型コロナウイルス感染症に係る「歯科医師によるワクチン接種実施」の教育研修について
6月7日配信	節目年齢歯科健診の受診率向上に向けたラジオCMのお知らせ
6月14日配信	コロナワクチン優先接種について
6月25日配信	ワクチン接種と歯科治療、2021年7月8月の祝日が移動
6月28日配信	9月1日より磁性アタッチメント義歯が保険適用